

指標部会 報告



参加企業 31社

- ・ [株式会社NTTドコモ](#)
- ・ [株式会社インセクト・マイクロエージェンシー](#)
- ・ [株式会社NK B](#)
- ・ [小田急電鉄株式会社](#)
- ・ [株式会社きもと](#)
- ・ [彩ネットアド株式会社](#)
- ・ [株式会社サンライズ社](#)
- ・ [シャープ株式会社](#)
- ・ [株式会社伸和エージェンシー](#)
- ・ [株式会社スペースシャワーネットワーク](#)
- ・ [デルタ電子株式会社](#)
- ・ [日本電信電話株式会社](#)
- ・ [株式会社博報堂DYメディアパートナーズ](#)
- ・ [フジ印刷株式会社](#)
- ・ [富士フイルムイメージテック株式会社](#)
- ・ [株式会社メディアコンテンツファクトリー](#)
- ・ [株式会社アサツーディ・ケイ](#)
- ・ [株式会社エクシング](#)
- ・ [沖電気工業株式会社](#)
- ・ [オリンパスビジネスクリエイツ株式会社](#)
- ・ [株式会社協和エクシオ](#)
- ・ [株式会社サイバー・コミュニケーションズ](#)
- ・ [シスコシステムズ合同会社](#)
- ・ [シャープシステムプロダクト株式会社](#)
- ・ [株式会社ジャンムー](#)
- ・ [ソニー株式会社](#)
- ・ [日本カーライフアシスト株式会社](#)
- ・ [日本SGI株式会社](#)
- ・ [株式会社ビデオリサーチ](#)
- ・ [富士通株式会社](#)
- ・ [三菱電機株式会社](#)

2008年「[指標ガイドライン1.0](#)」リリース

※5つのサイネージ媒体のカテゴリーを発表

2009年「[指標の視点（指標ガイドライン2.0）](#)」リリース

※「AICCTEの法則」という仮説を発表

6つの要素がデジタルサイネージを評価する上で重要と考えた。

(A=attitude態度 I=information 情報 C=contentsコンテンツ

C=circulation接触人数 T=timing時間 E=emotion気分)

2010年 秋葉原 実証実験

2010年 2011年 スペースシャワーTV THE ダイナーでの実験

2011年6月 DSJでの発表予定

※実験の結果報告 カメラ計測ガイドラインについて

次回の部会は調整中

ご連絡いたします

皆さんの参加お待ちしております